

第35回京都・滋賀・奈良地区アイバンクシンポジウム あなたの愛の光をアイバンクへ

<概要>

- 開催目的 アイバンクの普及啓発活動の一環として、角膜移植に対する正しい知識の普及と献眼推進の啓発を目的に開催する。
- 主催 (一財)奈良県アイバンク、アイバンク愛の光基金管理会、ライオンズクラブ国際協会335-C地区
- 後援 奈良県、奈良市、(一社)奈良県医師会、奈良県眼科医会、京都府立医大アイバンク、(公財)体質研究会アイバンク、(公財)滋賀県健康づくり財団腎・アイバンクセンター、読売新聞京都総局、(社福)読売光と愛の事業団大阪支部、京都新聞、奈良新聞社
- 日時 平成31年2月2日(土) 14:00~16:00 (13:30開場)
- 場所 奈良市西部会館市民ホール (学園前ホール)
(〒631-0034 奈良市学園南三丁目1番5号西部会館3階)
※近鉄奈良線「学園前駅」南改札口すぐ



<プログラム>

- 14:00 開会挨拶 アイバンク愛の光基金管理会 理事長 森井 士朗 氏
ライオンズクラブ国際協会335-C地区(京都・滋賀・奈良)
地区ガバナー 南 英三 氏
- 14:15 基調講演「献眼について」
奈良県総合医療センター 眼科副部長 丸岡 真治 氏
- 14:45 休憩
- 15:00 愛の光コンサート
全盲のソプラノ歌手・エッセイスト 塩谷 靖子 氏
ピアニスト 塩谷 多衣 氏
- 15:55 閉会挨拶
アイバンク愛の光基金管理会 常任理事 兼
(一財)奈良県アイバンク 評議員 飯田 喜代視 氏

<基調講演>

基調講演「献眼について」

奈良県総合医療センター 眼科副部長 丸岡 真治 先生

講演概要

講演では、目の病気に関わるお話しを通して、角膜移植の必要性やその方法について説明させていただきます。また、アイバンクについても、献眼登録の方法、献眼に至るまでの流れをお話しさせていただきます。

専門

角膜

略歴

1998年3月 奈良県立医科大学卒業
1998年4月 奈良県立医科大学附属病院 臨床研修医
2000年4月 明和会宮田眼科病院 医員
2002年4月 奈良県立医科大学眼科学教室 助手
2007年7月 奈良県立奈良病院 眼科部長
2009年4月 済生会中和病院 眼科医長
2012年4月 奈良県立医科大学眼科学教室 助教
2013年7月 奈良県立医科大学眼科学教室 講師
2018年4月～現在 奈良県総合医療センター 眼科副部長

<愛の光コンサート>

ソプラノ独唱とお話しによる愛の光コンサート

ソプラノ歌手・エッセイスト ^{しおのや のぶこ}塩谷 靖子 さん ピアニスト ^{しおのや たえ}塩谷 多衣 さん

塩谷 靖子さん プロフィール

東京教育大学附属盲学校を経て、東京女子大学文理学部数理学科卒業。プログラマーとして日本ユニシスに入社。後に声楽を始める。東京文化会館小ホールでのリサイタル等、出演多数。テレビ、ラジオ、雑誌等、多数のメディアに取り上げられる。

「奏楽堂日本歌曲コンクール」入選。「太陽カンツォーネコンクール」(クラシック部門)第1位。

「全日本ソリストコンテスト」入賞、他。CDに『わかれ道』、『千の風Ⅱ』、『慕わしき面影』。

エッセイストとしても活動。「小諸・藤村文学賞」入選、「文芸思潮エッセイ賞」最優秀賞、他。

『ベスト・エッセイ集』(文藝春秋)、『日経新聞文化欄』等にエッセイが掲載される。著書に、第58回日本エッセイスト・クラブ賞最終候補作『寄り道人生で拾ったもの』(小学館)。東京室内歌劇場、日本エッセイスト・クラブ、他会員。ホームページに、コンサート予定やエッセイを掲載。

塩谷 多衣さん プロフィール

東京音楽大学卒業。テレビ媒体のスタイリストを経て、現在、音楽・映像ソフトの会社に勤務する傍ら、ヴァイオリンや、母・塩谷靖子の伴奏者として、多数の演奏会に出演。

プログラム

1. 吉丸一昌 作詞 中田章 作曲 「早春賦」
2. 江間章子 作詞 團伊玖磨 作曲 「花の街」
3. 寺島尚彦 作詞・作曲 「さとうきび畑」
4. さだまさし 作詞・作曲 「精霊流し」
5. 野上彰 作詞 小林秀雄 作曲 「落葉松」
6. 土井晚翠 作詞 瀧廉太郎 作曲 岩河三郎 編曲 「荒城の月～月光ソナタの中で～」
7. 塩谷靖子 日本語詩 デ・クルティス 作曲 「忘れな草」
8. 塩谷靖子 日本語詩 イノチェンツィ 作曲 「追憶」
9. 塩谷靖子 日本語詩 ルポー&フランソワ 作曲 「いとしのマイ・ウェイ」

